

売れ筋は3分野で優位

トータルブレイン(東京・港)は二〇〇八年の話題の「大型マンションの売れ筋レポート」をまとめた。〇八年に発売された大型マンションはエリア的には都心、郊外、近郊などバラつきがあるものの「売れ筋」となったマンションは「立地」「商品」「価格」の三分野で「いずれも他物件に比べ優位性を確保している点で共通している」と指摘している。

同社によるとマンション市況が好調な時は二百一十戸の大型物件というだけで話題を呼び、売れ行きも好調だったが、ここに来ての市況の冷え込みで「立地など三要素が整っていないと売れない」と分析している。